

神小だより 第5号

令和5年7月20日

1学期が終わりました。明日から夏休みです。

本日、第1学期の終業式を行いました。子どもたちは大きな事故もなく、1学期の終業式を迎えることができました。終業式では、1学期を振り返るとともに、夏休みに向けて次の2つの話をしました。特に②は保護者やご家族の方の協力が必要です。お子様としっかり話し合いをして決めていただき「続けることの大切さ」と「役割を持っていることの大切さ」をお話してください。

- ①健康や安全に気をつけ、命を大切にすること
- ②家族の一員として、夏休み中続けられるお手伝いを決めること



毎朝の水やり風景

授業参観・心肺蘇生法・AED講習会を実施しました。

7月7日(金)、今年度2回目となる授業参観を実施しました。たくさんの保護者の方に参観していただき、子どもたちもとても張り切っていたようです。参観後には体育館で、神山消防署の協力を得て、5・6年生といっしょに心肺蘇生法・AED講習会を実施しました。命に関わる大切な講習会です。年1回の開催によって知識と技能の更新をこれからも図っていきたく強く思いました。

1年生 国語科
「おむすびころりん」



2年生 生活科
「どきどきわくわくまちたんけん」
～かみ山たんけんたい～



3年生 理科
「風とゴムの力のはたらき」



4年生 総合的学習の時間
「神山わくわく再発見」
～伝えよう 神山の わくわく～



心臓マッサージの実習

5年生 家庭科
「Let'S 裁縫」



AEDの使用法の講習

6年生 国語科
「私と本」



町内水泳能力検定会(5・6年)を実施しました。

7月11日(火)の午後、町内水泳能力検定会(5・6年)を実施しました。プール開きから練習を開始し、体育の時間や放課後水泳教室で「自己ベスト」をめざして泳力を伸ばしてきました。大勢の保護者の皆様の応援の中、子どもたちは緊張感もあったと思いますが、力一杯の泳ぎを見せてくれました。この緊張感が、児童のこれからの励みになることを期待しています。



委員会活動や朝の活動にも熱心に取り組みました。

1学期は、毎朝の活動や委員会活動にも熱心に取り組みました。一人一人がそれぞれの役割を果たしています。



校長室から ～季節を感じられる学校～

あっという間の1学期でした。私自身充実した毎日を過ごせたと感じています。これも保護者の皆様や地域の方々のおかげだと感謝しています。何より、毎日いろいろな表情で「校長先生！」と話しかけてくれる子どもたちにも感謝です。4年ぶりの学校勤務で気がついたことがあります。学校には季節を感じる様々なシーンがたくさんあるということです。修学旅行やプール開きといった行事はもちろんですが、毎日の花の水やりや運動場で遊ぶ風景にも季節が感じられます。

そんな中、私が最も季節を感じたシーンは、4月初め1年生との帰り道でした。保護者のみなさんにも共感していただける方は多いのではないのでしょうか。まだ慣れない1年生だけ、早く帰らせてもらえるあの数週間。ぽかぽか陽気の中、1年生だけの帰り道。モンシロチョウが飛ぶ畑の風景(この風景は育ったまちによってちがうかも・・・)。「校長先生、また明日ね」とかわいい1年生に見送られた学校までの帰り道、50年前(およそですが・・・)を思い出す何とも懐かしい季節でした。

今年度学校では、下分保育所でのカレーパーティーのように「〇年ぶりの・・・」という体験活動を実施することができました。これまでの「学校の季節」は大切にしながら、これからの時代に合った「学校の季節」も忘れず学校経営に取り組んでまいります。今後ともご協力よろしくお願いいたします。